

栃ト協発第99号
平成19年10月29日

会 員 各 位

社団法人 栃木県トラック協会
会 長 関 谷 忠 泉
(公印省略)

平成19年度 荷主物流セミナーの開催について

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、協会事業について、格別のご支援ご協力を戴き厚く御礼申し上げます。

さて、本年度事業の一環として内外情勢を把握し機敏に対応を図るために、荷主物流セミナーを下記により開催致します。

つきましては、ご多用の折とは存じますが、荷主の皆様をお誘い合わせのうえ、出席下さるようご案内致します。また、当荷主物流セミナーについては、会員事業者のみの出席でも差し支えありませんので、併せてご案内申し上げます。

なお、出席を希望される方は、準備の都合上、11月20日(火)までに別紙にて協会あてご回報(FAX)願います。

敬具

記

1. 日 時 平成19年12月4日(火) 14時00分～
受付は13時15分より
2. 場 所 「宇都宮グランドホテル」
宇都宮市西原町142 TEL 028-635-2117
3. セミナー
テーマ 「これからの政局」
講 師 政治評論家 屋 山 太 郎 様
(14時45分～16時15分)
4. 懇談会(16時30分～18時00分)
*セミナー参加者による立食懇談会

追記

- ・当日は交通費を支給します。
- ・荷主様あて招待状は必要枚数をコピーしてご使用願います。
- ・懇談会にはアルコールをご用意致しますので、お召し上がりになる方は公共の交通機関をご利用願います。

荷主物流セミナー出席通知書

12月4日開催の荷主物流セミナーに

出席します

1. 会 員

支 部 名

会 社 名

氏 名

2. 荷主様出席者名 (出席者がある場合のみご記入下さい)

出席者ご芳名	会 社 名

平成19年 月 日

準備の都合上、11月20日(火)までにFAX回報願います。

トラック協会FAX 028-684-5889

や やま た ろ う
屋山 太郎 氏

肩書：政治評論家

生年月日：昭和7年6月4日

出身地：福岡市

現職：政治評論家

11年にわたって、月刊誌『The 21』（PHP研究所）に辛口の政治評論を連載。静岡新聞の「論壇」を二十余年に渡り執筆中。『産経新聞』、雑誌『正論』、『WILL』、『諸君』などに常連執筆。

平成14年「正論大賞」受賞。

TV「日曜放談」のレギュラーメンバーを7年間つとめた。

「たけしのTVタックル」に常連として出演。

学歴：昭和34年 東北大学文学部仏文科卒。

職歴：同年、時事通信社入社、政治部へ配属。

ローマ特派員（3年）帰国後政党担当の後、首相官邸キャップ。

ジュネーブ特派員（4年）帰国後解説委員兼編集委員。

昭和62年 退職。

公職：昭和56～58年 第二次臨時行政調査会参与（土光臨調）

昭和58～61年 第一次行政改革推進審議会参与

昭和59～62年 臨時教育審議会専門委員

昭和62～平成2年 第二次行政改革推進審議会参与

平成元年～3年 選挙制度審議会委員

平成3～5年 第三次行政改革推進審議会専門委員

主な著書：『日本の政治はどう変わったか』（PHP出版）

『コメ自由化革命』『世直し減税革命』『官僚亡国論』（新潮社）

『私の喧嘩作法』（新潮社）

『自民党「橋本派」の大罪』（扶桑社）

『道路公団民営化の内幕』（PHP新書）

『国を蝕む人々』（共著）（PHP研究所）

『なぜ中韓になめられるのか』（扶桑社）

『小泉純一郎 宰相論』（海竜社）

近著『靖国問題と中国』（海竜社）

〃『日本の教育 ここが問題だ！』（海竜社）

《紹介例》 30年にわたる政治記者、特派員の経験から外交、政治問題に造詣が深い。現役時代から土光臨調に参画。国鉄の分割・民営化を強力に推進した一人として知られる。政治評論は切れ味鋭く、歯に衣(きぬ)着せぬ評論には定評がある。